

令和2年度

第1回永明公民館運営推進委員会

日時：令和2年7月21日（火）

午前10時00分～

場所：永明公民館 研修室

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 議 題 （議長：委員長、説明：公民館長）

（1）令和元年度永明公民館利用状況等について

（2）令和2年度永明公民館事業等について

（3）その他

4 閉 会

# 永明公民館運営推進委員会名簿

(任期 令和元年7月1日～令和3年6月30日)

No.	役職	氏名	役職名	備考
1	委員	相原 吉次	木瀬中学校長	
2	委員	鈴木 尚道	青少年健全育成会会長	
3	委員	関口 修一	社会福祉協議会会長	
4	委員	小成田 邦郎	公民館利用グループ連絡協議会会長	委員長
5	委員	木村 公子	更生保護女性会永明支部長	
6	委員	屋内 和子	食生活改善推進員会会長	
7	委員	関口 清治	自治会連合会会長	
8	委員	島田 剛志	民生児童委員協議会会長	
9	委員	深谷 茂	生涯学習奨励員連絡会会長	副委員長
10	委員	三村 都茂子	保健推進員会会長	

令和元年度公民利用状況報告

館名： 永明公民館

月	利用者数及び利用件数										陶芸窯 実費徴収		計		(平成30年度)	
	有料		免除(市関係含む)		主催事業		陶芸窯 実費徴収		計		(平成30年度)					
	利用件数	参加人員	使用料 収納額 (円)	利用件数	参加人員	免除額 (円)	利用件数	参加人員	件数	参加人員	件数	参加人員	件数	参加人員		
4月	31	268	13,780	143	2,294	116,140	3	73	1	2,320	177	2,635	200	4,882		
5月	34	272	19,870	134	2,177	102,650	10	1,740	1	960	178	4,189	196	4,196		
6月	28	220	12,830	148	2,155	114,980	9	584	0	0	185	2,959	213	2,914		
7月	33	417	19,040	170	2,278	132,480	18	523	1	2,320	221	3,218	220	2,895		
8月	32	518	29,690	105	1,524	85,990	14	507	0	0	151	2,549	189	2,641		
9月	33	445	19,080	146	2,046	113,330	11	156	0	0	190	2,647	203	2,590		
10月	33	368	21,300	149	1,890	115,580	8	220	5	9,020	190	2,478	195	2,477		
11月	45	563	41,000	131	1,879	102,440	55	3,267	1	2,360	231	5,709	238	5,707		
12月	38	975	31,920	135	2,560	100,310	4	89	0	0	177	3,624	168	2,772		
1月	31	338	29,020	138	2,416	105,430	4	78	0	0	173	2,832	166	2,795		
2月	31	279	14,850	174	2,215	142,220	2	50	2	3,330	207	2,544	185	2,471		
3月	30	287	14,550	58	647	53,180	0	0	1	970	88	934	193	2,756		
計	399	4,950	266,930	1,631	24,081	1,284,730	138	7,287	12	21,280	2,168	36,318	2,366	39,096		

令和元年度公民館利用状況報告（利用団体別）

永明公民館

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	(H30)
公共団体	件数	27	22	26	57	8	29	19	20	22	68	9	336	285
	人数	470	505	440	718	250	541	332	303	310	795	105	5,796	5,436
青少年団体	件数	14	13	17	9	6	13	7	10	17	10	7	143	152
	人数	230	385	310	114	64	214	76	234	659	165	90	2,927	3,263
女性団体	件数	2	4	1	1	1	1	2	1	2	1	1	18	22
	人数	56	118	37	37	37	37	48	38	78	34	4	561	647
成人団体	件数	124	124	128	128	118	130	145	189	116	123	120	67	1,462
	人数	1,529	1,370	1,531	1,437	1,641	1,591	1,637	1,793	1,890	1,677	1,422	676	18,194
高齢者団体	件数	3	2	2	3	2	2	2	2	2	2	3	27	27
	人数	215	41	45	202	40	41	36	41	45	40	39	49	834
主催事業	件数	3	10	9	18	14	11	8	55	4	4	0	138	135
	人数	73	1,740	584	523	507	156	220	3,267	89	78	0	7,287	7,148
企業その他	件数	4	3	2	5	2	4	7	4	4	4	1	44	35
	人数	62	30	12	187	10	67	129	33	109	31	39	719	479
合計	件数	177	178	185	221	151	190	190	177	173	207	88	2,168	2,366
	人数	2,635	4,189	2,959	3,218	2,549	2,647	2,478	5,709	3,624	2,832	2,544	36,318	39,096

## 永明市民サービスセンター業務

### 1 証明関係

(令和元年度)

項 目	件 数 (件)	金 額 (円)	前年比 (件数)
戸籍謄、抄本	1,950	1,065,000	36
住民票、証明	4,077	1,426,950	△ 115
印鑑証明、登録	3,655	1,279,250	△ 172
身分証明等	94	32,900	35
年金証明等(無料)	9	0	2
税証明関係	1,350	472,500	△ 511
〃 (無料)	935	0	△ 187
合 計	12,070	4,276,600	△ 912

### 2 市税等の収納事務

(令和元年度)

項 目	件 数 (件)	金 額 (円)	前年比 (件数)
市県民税	153	3,371,000	△ 26
固定資産税	313	6,728,400	20
軽自動車	110	782,800	15
その他	98	1,083,529	31
国保税	169	3,387,471	△ 32
後期高齢者	80	1,196,000	△ 12
介護保険	33	361,500	△ 17
合 計	956	16,910,700	△ 21

### 3 各種募金等の収納事務

(令和元年度自治会扱)

項 目	金 額 (円)	備 考 (前年比)
日赤社費	1,193,200	△ 20600
赤い羽根共同募金	1,582,418	△ 24310
歳末助け合い募金	1,111,811	18546
合 計	3,887,429	△ 26364

## 名所・旧跡

刑場跡供養塔(天川大島町)  
 百体観音(上大島町)  
 養蜂の鷹掛石(下長磯町)  
 お上人の大榎(下長磯町)  
 小島田の阿弥陀様(小島田町)  
 牛頭天王の獅子頭(駒形町)  
 梨昌翁の顕彰(下大島町)など



百体観音



牛頭天王の獅子頭

梨昌翁の顕彰碑



## 教育・文化

永明小学校  
 駒形小学校  
 木瀬中学校



【ウクレレを活かした社会教育】



夏休み中の子どもウクレレ教室

【共愛学園前橋国際大学との連携】



子育て・親子支援事業  
 パソコン講座  
 のびゆくこどものつどい

【伝統文化の継承】



下長磯操繰式三番要(県指定無形文化財)

## 永明地区の地域資源

### 永明地区の概要

14自治会	天川大島町本町、天川大島町原町、天川大島町住宅、野中町、上大島町、上長磯町、下長磯町、女屋町、東上野町、小島田町、駒形町、下大島町、下大島西団地			
※令和2年4月から下増田町が城南地区から永明地区に編入				
面積	永明地区	12.2614 km <sup>2</sup>	※市全体	311.5857 km <sup>2</sup>
永明地区	世帯数	人口総数	年少人口(14歳以下)	生産年齢(15-64歳)
H24.3.31	8,859戸	21,711人	2,728人	13,776人
R2.3.31	10,187戸	22,777人	2,937人	13,292人
推移	1,328戸	1,066人	209人	-524人
推移率	15.0%	4.9%	7.7%	-3.8%
				26.5%



## にぎわい・交流



駒形町夏祭り



文化祭や運動会における住民交流



保健推進員お勤めウォーキングマップ(梨畑の小道)

## 交通網

【JRR 阿毛線】  
 前橋大島駅(天川大島町)  
 駒形駅(小屋原町)



【北関東自動車道】  
 駒形インターチェンジ(駒形町)  
 【主要地方道】  
 国道50号線(天川大島町～小島田町)

## 地域づくり協議会

【総務広報部会】 地域づくり推進大会開催  
 【安心安全部会】 防災講座 LPガスバルク吹き出し訓練  
 【健康づくり部会】 健康ウォーキング大会 健康づくり講座  
 【世代間交流部会】 世代間交流ボーリング大会、家族料理教室



## 地域ブランド・産業

赤城の恵「大島梨」の栽培と直売  
 ウクレレの国内シェア約70%  
 娯楽サービス業・・・複合遊戯場・日帰り温泉施設



大島梨の栽培



ウクレレ生産



清酒醸造元



情報通信産業

## 地域の特性

製造業

事業所数 145社(第1位)  
 従業者数 2,714人(第2位)

情報通信業

事業所数 9社(第5位)  
 従業者数 835人(第1位)

娯楽サービス

事業所数 88社(第7位)  
 従業者数 830人(第2位)

※経済センサス(H26.7.1現在)より

永明地区は、梨畑など豊かな農業地帯に隣接して、古くからの木工団地と、新たな娯楽サービス業が併存する。最近では、工場用地から住宅地へと変化し、定住人口が増加している。農業・工業・サービス業など、町ごとに特色が大きく異なる地域。

# 永明地区の地域資源を活かしたコミュニティデザイン2020（願い・思い編）

## ①. みんなで子育てするまち＝子どもがすくすく育つまち

- ・ふれあいを通してより良い親子関係を築く
- ・公民館の講座や地域事業を通して子育ての悩みや不安が解消される
- ・親どうし、子どもどうしの仲間づくりが進む
- ・お父さんが子育てに関わる機会が増える
- ・母親と子どもの人権が尊重される
- ・穏やかな心で子どもに接することで、虐待がなくなる
- ・地域みんなが子育てを応援するという意識が高まる
- ・安心して子育てができるまちになる



## ②. 青少年が明るく元気に育つまち

- ・「のびゆくこどものつどい」や公民館講座で体験の場を提供する
- ・「青少年を明るく育てる集い」を充実させる
- ・公民館講座の体験型・チャレンジ型メニューを充実させる
- ・小中学生を主役とした地区行事を開催する
- ・地域寺小屋により多くの中学生が公民館に集い交流する
- ・地域住民に力を披露する機会を設ける（合唱、吹奏楽、ウクレレ等）
- ・青少年育成団体のマンパワーを活かして子どもたちを育てる



## ④. 地域の歴史や文化を大切に守るまち

- ・公民館の講座や地域行事を通して、地域の歴史や文化に対する興味を高める
- ・古文書の解説などから、地域の歴史を知る
- ・歴史的資産を大切に保存し、次世代に受け継ぐ
- ・石造物・石仏等を大切に保存し、行事等に活用する
- ・重要無形文化財等を大切に保存し、次世代に継承する  
(下長磯町黒翁式三番叟、駒形町夏祭りなど)
- ・健康ウォーキングコース沿いの文化財を、地域住民に広める
- ・地域への誇りや愛着を高める



## ⑤. 地域ブランドを活かして郷土愛を培うまち

- ・幅広い世代を対象に、ウクレレの魅力との出会いを提供する
- ・大島梨を活用し、郷土愛を醸成する
- ・地元企業と連携し、新たな地域ブランドの創出を目指す



## ③. 地域とのつながりの中で元気な生活を築き始めるまち

- ・自主学習グループを支援して、住民のつながりの輪を広げる
- ・公民館講座や自主学習活動を通じて、住民の居場所づくりや仲間づくりを推進し、互助・互助の意識を高める
- ・老人クラブ連合会の協力により、若さを保つ秘訣を地域に伝える
- ・健康ウォーキングマップを活用して健康増進につなげる
- ・保健推進員や食生活改善推進員と連携し、保健衛生の向上とともに健康寿命の延伸にもつなげる



## 地域づくり協議会と協働した取り組み

- ◆ 地域づくり推進大会の開催、地域づくりニュースの発行  
(総務広報部会)
- ◆ LPガスバルクを活用した防災炊き出し訓練、防災講座等の開催
- ◆ 健康ウォーキング大会、健康づくり講座の開催  
(健康づくり部会)
- ◆ 世代間交流ポニーリング大会、家族料理教室開催



## ⑥. 地域の豊かな人材を活かして住民同士がつながるまち

- ・共愛学園前橋国際大学と連携して、地域課題を解決する
- ・自主学習グループの人材を活用して、互いに学びを高める場を提供する
- ・学術的な機関による出前講座を活用して、住民の学習ニーズに応える
- ・地域で活躍する歴史研究者や生涯学習奨励員等の協力を得て、学習意欲を向上させ郷土愛の醸成につなげる
- ・自主学習グループでの学びあいの中で、新たな人材の発掘につなげる
- ・スポーツを通して住民同士がつながり、健康の増進につなげる
- ・青少年育成団体が主体的に子どもたちと関わり、健全育成に貢献する



# 永明地区の地域資源を活かしたコミュニティデザイン2020(仕掛ける・つなぐ編)

## 公民館という仕掛け(運営方針)

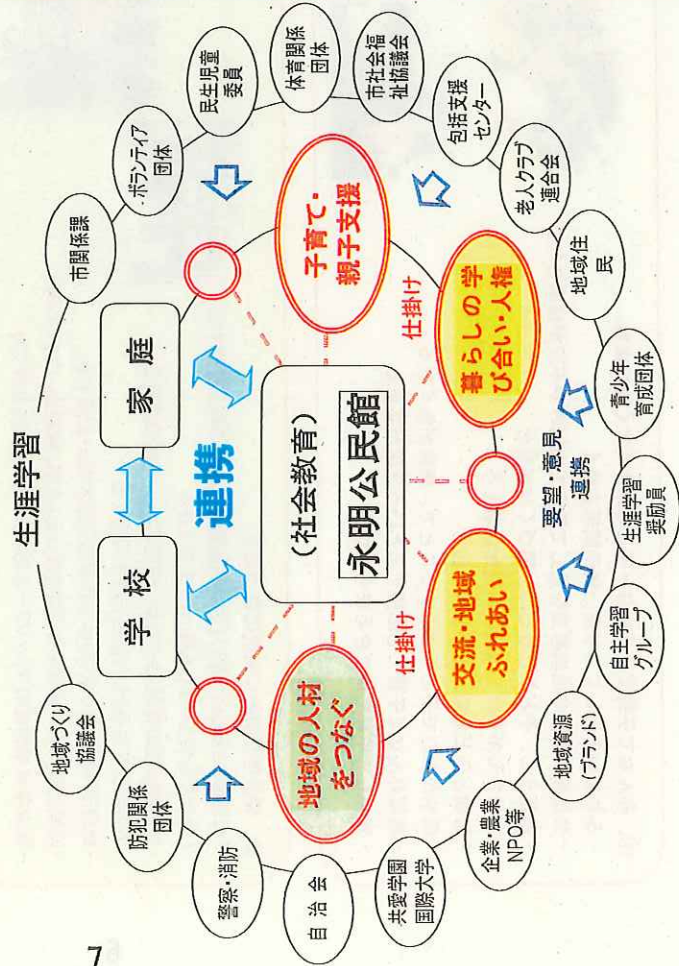
- (1) 公民館は、住民にとっての居場所であり、交流拠点でもあるので、気軽につどい、共に学び、つながる場を提供し、地域社会に密着した公民館運営を推進する。
- (2) 地域団体や関係機関との連携・協力のもと、地域の今日的課題や住民ニーズに沿った講座を開催し、その成果を地域に還元することができる人材を輩出する。
- (3) 地域の資源(地域ブランド)を生かして、地域の連帯感や郷土愛の醸成を図ることにより、住んで良かったと思える、永く明るい(永明)公民館づくりを行う。

## 永明公民館 分野別の仕掛け(重点施策)



永明地区の  
願い・思い

## 仕掛けのイメージ



### 子育て・親子支援に関する仕掛け

- ・孤立しがちな母親への学習機会を提供
  - ・親子のふれあいを取り入れた子育て・親子支援事業の実施
  - ・父親の子育てへの参画を促進する講座の実施
  - ・地域で子育てを応援する取り組みの推進
- 【連携・協力】子育て支援課、共愛学園前橋国際大学、保健推進員、民生児童委員、ボランティア団体、食生活改善推進員、その他地域団体 等

### 暮らしの学び合い・人権に対応する仕掛け (より良い生活づくり)

- ・地域福祉の充実、人権が尊重される社会を目指し、幅広い世代に対応した講座の開催
  - ・青少年体験・チャレンジ活動として、子どもたちの好奇心や学習ニーズに対応した体験型教室の開催、青少年を主役にした行事による健やかな成長を支援。地域寺子屋での自主学習支援
  - ・健康寿命の延伸を目指した健康づくり事業実施、生活支援が必要とされる住民に対する地域福祉の推進
- 【連携・協力】老人クラブ連合会、共愛学園前橋国際大学、公民館学習グループ、保健推進員会、青少年育成団体、体育関係団体、民児協、市社協、包括支援センター、その他地域団体

### 交流・地域ふれあいに対応する仕掛け (地域資源の活用)

- ・地域の文化遺産の掘り起こしによる事業の企画
  - ・地域に埋もれた古文書や石造物等の歴史的資源の発掘と活用
  - ・地域ブランド(ウクレレや大島製等)を活かした事業の企画・実施
- 【連携・協力】地域づくり協議会、共愛学園前橋国際大学、ウクレレ製造会社、公民館学習グループ、果樹組合、JA、酒造会社、その他地域団体 等

### 地域の人材をつなぐ仕掛け (自主学習グループ・奨励員活動支援等)

- ・高等教育機関との連携：多様な教育資産を有する共愛学園前橋国際大学と多方面において連携し、その知的財産を地域住民に還元し、地域に根ざした人材育成につなげる。
- ・知の循環：生涯学習奨励員や自主学習グループへの活動支援とともに、近隣の教育機関との連携協力による公民館講座の運営側に参画を促し、知の循環につなげる。
- ・地域づくり協議会との共創：地域づくり協議会の活動(安心安全、健康づくり、世代間交流)と、公民館事業との連携のあり方を研究し、地域づくりの担い手育成につなげる。
- ・様々な地域団体との連携：防災、防犯、守り等の実施により、安全なまちづくりを目指す。

① みんなで子育てをするまち=子どもがすくすく育つまち

② 青少年が明るく元気に育つまち

③ 地域とのつながりの中で元気な生活を楽しめるまち

④ 地域の歴史や文化を大切に守るまち

⑤ 地域のブランドを活かして郷土愛を培うまち

⑥ 地域の豊かな人材を活かして住民同士がつながるまち



永明公民館 令和2年度事業（講座）

R2.7.21現在

分野別の仕掛け	講座名	対象・内容	講師等	ねらい	開催予定
子育て・親子支援に関する仕掛け	えいめい・きょうあい子育てひろば（全6回） ※新型コロナウイルスのため中止	就学前の子どもの保護者（20名、託児付） ①ひとりでごんぱつていませんか？ ②コロナとカラダからのメッセージを感じよう ③自分の体いたわってますか？ ④子育てはだけがする？ ⑤子どもの人権 ⑥子どものこころ・親のこころ	共愛学園前橋国際大学 地域共生研究センター	①子育てに本当に必要なことは何かを考える。 ②ストレスや不安の原因を考え、対処方法を知る。 ③参加者どうし、悩みや知恵を共有する。 ④地域での仲間づくりを図る。 ⑤男女共同参画講座および人権講座の一環として ⑥共愛学園前橋国際大学と連携して取り組むことで、効果を一層高める。	6月3日～ 7月8日
	プレバパ・プレママ講座 ～これから始まる育児の前に、お互いのことを話し合おう～	これから育児を始める夫婦（第2子以降可）、15組 ①夫婦を取り巻く社会環境等について学ぶ。 ②夫婦で話し合い、お互いの考え方を共有する。	共愛学園前橋国際大学 地域共生研究センター	①夫婦を取り巻く社会環境等を学習し、相互理解を促進する。 ②夫婦で考え方を共有する時間を設け、育児をより一層協力して行えるような関係を作る。	10月4日
	ベビープログラム（全4回）	2～5ヶ月の第一子（令和2年4月8日～8月7日生まれ）と母親 6組（桂宮、城南公民館との共催事業、会場は城南公民館）	BPファシリテーター（市子育て支援課職員）	①初めて子育てをする母親が、安心できる雰囲気の中で子どもとふれ合い、親子の絆を深める。 ②同じ子育て環境にある親子の交流、情報交換の場とする。 ③乳児期の育児についての必要な知識を学ぶ。 ④育児に対する不安を軽減する。	10月7日～ 10月28日
	コロナに負けない子育てのポイント（仮）	就学前の子どもの保護者 オンライン講座（予定）	共愛学園前橋国際大学 地域共生研究センター	新型コロナウイルスで増大した育児不安やストレスの軽減を図り、健やかな子育てができるよう支援する。	検討中

暮らしの学び合い・人権に対応する仕掛け (より良い生活づくり)	子ども夏休みステーション (夏休み中4回)	英語DEクイズ王 (Zoomによる英会話教室、1～3年、4～6年各20名)	NPO教育支援協会北関東	①夏休み中に、子どもたちが学ぶ機会を設け、地域の子ども達が学ぶ姿勢を身に付けること。 ②体験学習を通じて、子どもの主体性やコミュニケーション力の向上を図る。また、プログラミングや工作の体験を通じ、論理的思考・アイデア実現力等の向上を図る。 ③公民館利用団体や地域の団体を講師にすることで知の循環を図る。また、地元企業やNPOを講師にすることで、地域資源の活用を図る。	8月4日 (午前・午後)	
		わくわくプログラミング教室 (プログラミング体験教室、1～3年、4～6年各15名)	株式会社シーシースタッフ		8月5日 (午前・午後)	
		カラフル絵画教室 (色塗り教室15名)	永明水彩画クラブ		8月19日	
		子ども工作室 (Zoomによる工作体験、各20名)	前橋工科大学		8月20日 (午前・午後)	
	冬の子どもステーション(2回)		①子ども書き初め教室 ②未定	①永明ペン字クラブ ②未定	公民館利用団体を講師にすることで知の循環を図る。	12月
			料理教室(未定)	永明地区食生活改善推進員会(未定)	①地域の団体を講師にすることで知の循環を図る。 ②地域の世代交流を図る。	2月
	春の子どもステーション					
			永明生涯まなび塾	株式会社シーシースタッフ	①対面での交流が難しい中でも、人とつながる手段となるアプリの使い方を学ぶ。 ②高齢者のコミュニケーションの増加、孤立防止につなげる。 ③高齢者の生きがい作りや生活の利便性向上につなげる。 ④オンライン会議など、地域活動への活用を期待する	(1)8月25日・26日(午前) (2)8月25日(午後)

<p>交流・地域ふれあいに対応する仕掛け (地域資源の活用)</p> <p>地域の人材をつなぐ仕掛け (自主学習グループ・奨励員活動支援等)</p>	<p>パソコンですてっぷあっぷ講座 ※新型コロナウイルスのため中止</p>	<p>「パソコンはじめて講座」の受講経験者またはローマ字入力ができる方、20名 (宛名差込印刷、住所録等データ作成の基礎)</p>	<p>共愛学園前橋国際大学の学生</p>	<p>①もう少しパソコンのスキルアップをしたい方を対象とし、表の作成・挿入、文書・ハガキの差し込み印刷等を学習する。 ②スキルアップすることで地域活動への更なる還元を目的とする。</p>	<p>9月</p>
	<p>パソコン講座</p>	<p>市内在住在勤。エクセルの操作方法等</p>	<p>共愛学園前橋国際大学の学生</p>	<p>パソコン操作の習得。</p>	<p>2月</p>
	<p>古文書から郷土を知る</p>	<p>東上野町所蔵の古文書から分かる当時の暮らしについて等</p>	<p>共愛学園前橋国際大学・准教授</p>	<p>古文書を通じ地域の歴史を知る。</p>	<p>検討中</p>
	<p>永明公民館利用グループ連絡協議会第1回全体研修会</p>	<p>永明公民館利用グループ連絡協議会員及び地域住民を対象に開催</p>			<p>中止</p>
	<p>自治会長・生涯学習奨励員合同研修会</p>	<p>毎年5月の下旬に、自治会長・生涯学習奨励員を対象に開催</p>			<p>中止</p>
	<p>野外研修会</p>	<p>自治会長・生涯学習奨励員</p>	<p>未定</p>	<p>自治会長・奨励員の連携強化。知識の習得。</p>	<p>検討中</p>

# これから始まる子育ての前に、お互いのことを話し合おう

私は、4歳と1歳の男の子を持つ父親です。

上の子が生まれた時から、周りの方などから「ママは頑張っているのだから、パパももっと頑張って！」というようなことを言われていました。

ネットや子育て本を見ても同じようなことが書いてありました。

確かに、子育てに関わる時間が多いママは大変だと思いますが、内心、「こっちだって自分なりに頑張っているわ！ママだけが頑張っているわけじゃない」と思っていました。

妻に対して自分の気持ちがあまく伝えられず、喧嘩も多かったように思います。

子育てが始まって4年目の今、当時の喧嘩を思い返すと、不慣れな子育てによる疲れや男女の考え方の違いもありますが、夫婦のコミュニケーションがあまく図れていなかったことが一番の原因だったと感じています。

子育ては夫婦で行うものなので夫婦間のコミュニケーションがとても重要だと思いますが、子育てが初めての頃はお互い時間と心の余裕がなく、冷静に話し合うことが難しい状況にありました。

そこで、感情的にならずにお互いの考えを話し合う場があっても良いのかな、パパもママもお互いに頑張っていることを理解し合える場があっても良いのかな、と思い、この講座を企画しました。

永明公民館 企画担当(育児奮闘中！)

## 目 時

令和2年10月4日(日)、午前10時～正午

## 場 所

永明公民館 多目的ホール

## 対 象

これから子育てに取り組む夫婦(子育て中も可)、先着15組

## 参加費

無料

## 内 容

夫婦を取り巻く社会環境等について学びます  
夫婦で話し合い、お互いの考え方を共有します

## 申 込

9月7日(月)～21日(月)までに右記フォームで  
(フォームを利用できない方は電話も可)

【申込フォーム】



【二次元コードが利用できない場合】

<https://www.city.maebashi.gunma.jp/cgi-bin/inquiry.php/119>



講師 前田 由美子さん(共愛学園前橋国際大学 地域共生研究センター研究員)

大学や前橋市、渋川市の行政機関等で2004年より「子育て支援」の講座や講演を実施。子育て環境の問題点を様々な視点で分析し、親の心に寄り添った子育て支援について研究を続けています。

【お問い合わせ】永明公民館 (前橋市小屋原町1857-3)

電話 027-266-5775 E-Mail [d410221@city.maebashi.gunma.jp](mailto:d410221@city.maebashi.gunma.jp)

★電話受付時間/平日8:30～17:15

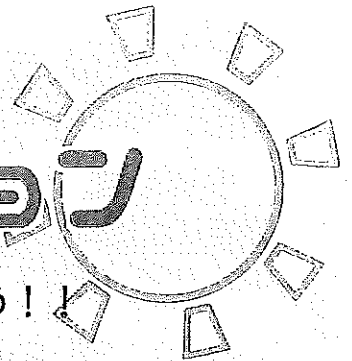
【お知らせ】

- ・当日は、「事前の検温、マスク着用、手指消毒」にご協力ください。
- ・新型コロナウイルスの関係により、お子様の同席はご遠慮下さい。また、託児はございません。
- ・新型コロナウイルス感染症の流行状況等により中止になる場合があります。

夏休み

永明公民館主催

# 子どもステーション



いつもより短い夏休み。気になるものを楽しく学んじょう！

たのしいクイズにちょうせんだ！

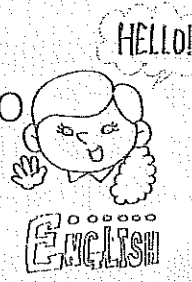
えいご



## オンライン英語DEクイズ王

8/4 ★1～3年生コース  
午前10:00～11:00

(火) ★4～6年生コース  
午後1:30～2:30



Featuring NPO教育支援協会北関東

Zoom開催!

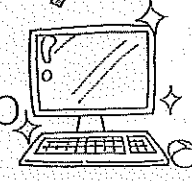
定員 : 各20名  
参加費 : 無料  
会場 : 自宅  
※インターネットにつながるスマートフォンまたはパソコン等が必要です。

めざせプログラマー!

## わくわくプログラミング

8/5 ★1～3年生コース  
午前10:00～11:30

(水) ★4～6年生コース  
午後1:30～3:00



Featuring ㈱ジーシーシースタッフ

定員 : 各15名  
参加費 : 100円  
会場 : 永明公民館

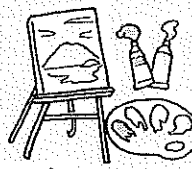
君の絵が色めりてだいへんしん!

かきがまょうしつ

## カラフル絵画教室

8/19 午前9:30～11:30 (1回)  
好きな下絵を描いてこよう!きれいな色のぬり方を教えてもらえるよ。

(水)



Featuring 永明水彩画クラブ

定員 : 15名  
参加費 : 無料  
用意する物 : 絵の具、下絵  
会場 : 永明公民館

今日から君もけんちくし!?

こうさくしつ

## オンライン子ども工作室

8/20 ★Aグループ 午前10:00～11:00  
★Bグループ 午後2:00～3:00

(木) ※グループ(時間帯)は選べません  
くぎやのりで貼り付けてないのにくずれない!?  
ふしぎな橋を組み立てよう!組み立て終わった後に、4年生以上向けの詳しい説明をするよ。



Featuring 前橋工科大学

Zoom開催!

定員 : 各20名  
参加費 : 無料  
用意する物 : ビニールテープ  
会場 : 自宅  
※インターネットにつながるスマートフォンまたはパソコン等が必要です。

※どのこうざも、もうしこみ人数が定員をこえた場合はちゅうせんとなります。

# 夏休み子どもステーション申し込み方法

今年度は、夏休み期間の短縮や新型コロナウイルス感染症対策のため、例年より講座の回数および参加人数を減らしております。また、感染状況によっては講座を中止する場合がございます。申し訳ありませんが、あらかじめご了承ください。

## 申し込みはこちら

申し込み期間 令和2年7/1(水)～7/15(水)

- ・各講座とも、定員を超えた場合は抽選となります。先着順ではございません。
- ・お申し込みは1人1講座までとなります。  
(複数回申し込まれた場合は、最終申し込みのみ有効となります。)
- ・申込結果は、7/22(水)までにメールにてお送りいたします。

## 申し込みフォーム

●二次元コードが読み込めない場合

<https://www.city.maebashi.gunma.jp/cgi-bin/inquiry.php/112>

※申し込みフォームが使えない場合は、永明公民館(027-266-5775)までご連絡ください。

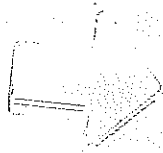
(受付時間午前8:30～午後5:15)



## 注意事項

- ▼1. 英語DEクイズ王と4. 子ども工作室は、ビデオ会議アプリ“Zoom”によるオンライン開催となります。各家庭でインターネットに接続できる環境が必須となります(Wi-Fi環境下奨励です)ので、確認の上お申し込みください。
  - ※ スマートフォンでの参加も可能ですが、使用中に本体が熱を持ち、操作が出来なくなる場合があります。また、作業等がありますので両手が使えるようにしてください。
  - ※ パソコンでの参加には、カメラ・マイクが必要となります。
- ▼4. 子ども工作室は、開催前に永明公民館まで材料を取りに来ていただく必要があります。
- ▼2. プログラミングと3. 絵画教室は、公民館で3密に配慮しながら行います。参加の際には下記にご協力ください。
  - ・必ずマスクの着用をお願いします。
  - ・参加人数制限のため、部屋に入れるのはお子様のみです。
  - ・朝、体温測定を行ってからお越しください。体温が平熱を超える場合や、体調のすぐれない場合は参加をご遠慮ください。

お問い合わせは



永明公民館(小屋原町1857-3)

Tel: 027-266-5775

Fax: 027-266-9312

# スマホ使い方講座

新型コロナを機に、友達、家族、サークル仲間などと直接会わなくても交流できるオンラインの活用が広がっています。興味のある方、ぜひ、ご参加ください。

## ① LINE(ライン)はじめてコース

8/25(火)・8/26(水)

午前10時～11時30分

対象

市内在住で概ね60才以上

現在、スマートフォンを使用していて、2日間とも参加できる方

定員

先着15名

持ち物

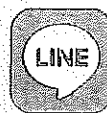
お使いのスマートフォン ※あらかじめ、LINEアプリを入れておいてください。

筆記用具、水分補給用の飲み物、参加費300円(資料代)

### 【内容】

- LINEアプリの基本
- 文字や写真のやりとり、ビデオ通話
- 安全に使うための注意 など

☆メールより手軽で、便利な機能がいっぱい!



## ② Zoom(ズーム)体験コース

8/25(火)

午後2時～3時30分

対象

市内在住で概ね60才以上

スマートフォンやタブレット端末の簡単な操作ができる方

定員

先着15名

持ち物

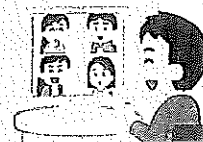
筆記用具、水分補給用の飲み物、※参加無料

※今回は体験のため、講師が用意するタブレット端末を使用させていただきます。

### 【内容】

- ビデオ会議アプリ「Zoom」とは?
- オンライン〇〇をやってみよう!
- 安全に使うための注意 など

☆オンライン会議、オンライン飲み会、オンライン演奏会...使い方は様々!



### ①・②共通

会場

永明公民館ホール(1階)

講師

(株)ジーシーシースタッフ

申し込み

7月27日(月)～8月14日(金)に永明公民館へ電話または直接

※定員になりしだい、締め切らせていただきます。

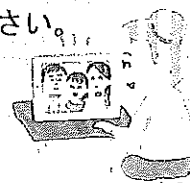
※お預かりした個人情報は、本講座の運営のみに使用いたします。

### <新型コロナウイルスに関して>

- ・感染状況によっては、講座を中止する場合があります。
- ・来館前の検温、マスクの着用、手指の消毒をお願いします。
- ・体温が平熱より高い場合や体調がすぐれない場合は、参加を見合わせてください。
- ・講座は3密を避けて実施します。

【問い合わせ・申し込み先】永明公民館(永明市民サービスセンター)

前橋市小屋原町 1857-3 電話 027-266-5775 FAX 027-266-9312



## 永明公民館 令和2年度事業(講座以外)

### (1) 社会体育事業等への協力・援助

主催	月日	事業内容等	参加対象等	会場
各実施委員会	5/10 (日)	第36回のびゆくこどものつどい 第23回ふれあいの広場 ※中止	地区住民 中学生ボランティア	永明公民館 木瀬中運動場
	10/4 (日)	第48回地区市民運動会 ※中止	地区住民	木瀬中運動場
	10/31・11/1 (土日)	第41回地区文化祭 ※中止	地区住民	永明公民館等
子ども会育成団体 連絡協議会	6/7 (日)	第45回子ども会卓球大会 ※中止	小学生4年～6年	永明小体育館
	9/13 (日)	第33回親子スマイルポウリング 大会 ※中止	小学生4年～6年と 保護者	永明小体育館
	12/27 (日)	第40回子ども会上毛かるた大会 ※中止	小学生1年～6年	永明小体育館
体育協会	5/31 (日)	第42回ソフトボール大会 ※中止	18歳以上の地区住 民(高校生は除く)	登利平桃ノ木川 グラウンド
	11/29 (日)	第42回卓球大会 ※中止	18歳以上の地区住 民(高校生は除く)	勤労福祉センター 体育館
	2/23 (日)	第14回ソフトバレーボール大会	18歳以上の地区住 民(高校生は除く)	木瀬中体育館
他	11/2 (土)	永明地区 青少年を明るく育て る集い(地区別会議) ※中止	地区住民	永明公民館

### (2) 社会福祉協議会開催事業への協力・援助

月日	事業名	参加対象等	会場
11/14 (土)	ふれあい交流会	社協役員・ 身障者等	原町自治会館
11月	研修視察	社協役員等	未定



(3) 地域づくり協議会開催事業への協力・援助

月日	事業名	参加対象等	会場
5/10 (日)	炊き出し訓練 (のびゆく) ※中止	イベント参加者	永明公民館
8/20 (木)	防災講座 ※中止	地域住民	永明公民館
9/5 (土)	ボウリング大会	地域住民	地区内ボウリング場
10/13(火)	健康づくり講座	地域住民	永明公民館
10/31 (土)	炊き出し訓練 (文化祭) ※中止	イベント参加者	永明公民館
12/6 (日)	健康ウォーキング大会	地域住民	永明地区内コース
3/7 (日)	地域づくり推進大会	地域住民	永明公民館

(4) 団体育成

自主学習グループへの援助と協力 (36団体)

(5) 子ども会育成指導者・インリーダー研修

【子ども会育成指導者講習会】

月日	事業内容	講師・協力者 (敬称略)	会場
5/25 (月)	初級指導者講習会 ※中止	市子育連役員	永明公民館
6/ 1 (月)	卓球審判講習会 ※中止	永明卓球クラブ 矢島 一紀	永明公民館
6/20 (土)	リーダーキャンプ講習会 (事前講習会) ※中止	市子育連役員	永明公民館
6/28 (日)	リーダーキャンプ講習会 (実技等講習会) ※中止	市子育連役員	SUBARUふれあいの森赤城
9/ 7 (月)	スマイルボウリング審判講習会 ※中止	スポーツ推進委員 栗本 直樹	永明公民館
11/30 (月)	上毛かるた審判講習会 ※中止	田代 光夫	永明公民館

# えいめい

## 5.15

編集発行 前橋市永明公民館  
 〒379-1212 前橋市小屋原町1857-13  
 電話 266-15775・ファクス 266-19312  
 窓口業務時間 平日午前8時30分～午後5時15分

### 今月の納税

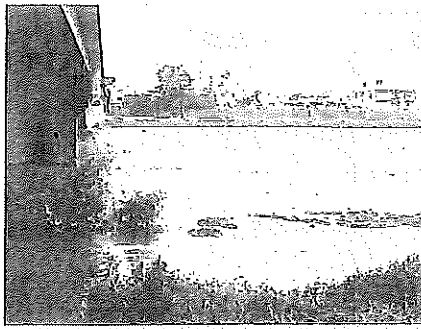
軽自動車税 1期  
 納期 6月1日(月)まで



## 大雨や台風の季節 避難所等の確認を

### ●防災マップの活用

ここ数年、今まで経験したことのないような大雨による洪水等が全国各地で発生しています。桃ノ木川や荒砥川など大きな川に囲まれ、多くのエリアが浸水想定区域となっている永明地区も、その危険性は例外ではありません。これから大雨や台風の季節を迎えようとしている今、河川が氾



濫した場合に、自宅や学校等がどのくらい浸水する可能性があるのか、総合防災マップで確認しておくことが大切です。防災マップは、永明公民館でも配布しています。

また、永明地区の指定避難所は下表のとおりです。最寄りの避難所を確認し、経路や移動手段についても計画しておきましょう。なお、永明小や木瀬中、永明公民館など、浸水想定区域に含まれる施設は洪水災害発生時には開設されません。

また、水害と地震では避難所が異なりますので、ご注意ください。

●防災情報は早めに入手  
 大雨の危険性が高まってきた時は、防災情報を早めに入手しましょう。本市では、まじの安全ひろメールや防災ラジオ、ホームページなどで情報を発信します。

### ↑まじの安全ひろメール↓

防災に関する情報はもとより、気象情報や火災情報、不審者情報など市民の皆さんの生命・財産に影響を及ぼす可能性がある事案も配信しています。

配信を希望する場合は、メールアドレスの登録が必要です。

### 【登録方法】

左に記載のアドレスに空メール(件名、本文を入力しない)を送信してください。二次元コード対応機種については、左のコードを読み取ると便利です。ぜひ、ご活用ください。

fouroku.maebashi-

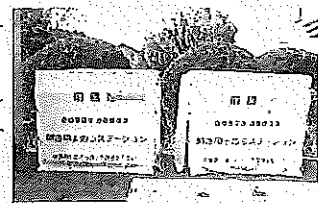
city@raiden.kitawork.jp



### ●ご活用ください●

### 【土のうステーション】

永明公民館には、水災害に備え、2基の緊急用土のうステーションが設置されています。使用可能期間は、6月から10月末まで。浸水などの被害を最小限に抑えるために、ぜひご活用ください。なお、持ち出しは一人10袋までとさせていただきます。



### 町別指定避難所 (永明地区)

町名	水害	地震
天川大島町(北部)	五中	五中
天川大島町(南部)	五中	永明小
天川大島町一丁目	五中	五中
天川大島町二丁目	天川小	桃瀬小
天川大島町三丁目	天川小	桃瀬小
野中町	天川小	桃瀬小
上大島町	広瀬中	永明小
上長磯町	広瀬中	永明小
下長磯町	広瀬小	木瀬中
女屋町	桂萱東小	永明小
東上野町	桂萱東小	永明小
小島田町	桂萱東小	木瀬中
駒形町	山王小	駒形小
下大島町	広瀬小	木瀬中
下増田町	桂萱東小、二之宮小	駒形小

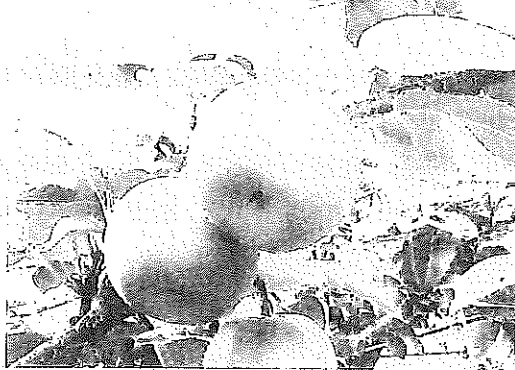
### 永明地区の人口(前月比) 2020年(令和2年)4月末現在

男11,593人(+445) 女12,109人(+480) 計23,702人(+925) 世帯数10,568世帯(+381)  
 ※4月1日より下増田町が永明地区に編入したことにより、人口・世帯数が大幅に増加しています。

永明公民館(永明市民サービスセンター)ホームページ

前橋市HP (<http://www.city.maebashi.gunma.jp/>) → キーワードで探す 「永明公民館」

# お待たせしました！大島梨の季節です



今年も大島梨の季節がやってきました。大島梨は、下大島町や上大島町などで江戸時代から作り続けられており、本市の「赤城の恵みブランド」にも認証されています。

現在、地区内では約五十戸の生産農家で栽培されています。店頭販売が行われますので、今年もぜひ、永明地区を代表するブランド梨を味わってみませんか。「大島梨」と書かれたのぼり旗が販売店の目印です。

■大島梨のはじまり  
一八三〇年、下大島村

# えいめい

# 7.15

編集発行 前橋市永明公民館  
〒379-1212 前橋市小屋原町1857-13  
電話 266-15775・ファクス 266-19312

今月の人権標語 認めよう 十八十色 広がる笑顔

第五中学校

(当時)の農家に生まれた関口長左衛門が、現在の玉村町から梨の栽培法を記した「梨木の伝」を入手し梨の栽培を始めました。さらに研究を重ね、枝を八方に張らせる「棚作り」の方法を考案し品質の向上や収穫量の増加を図りました。この梨栽培が隣村にも普及し、永明地区で栽培が盛んになったと言われています。

### ■品種の食べ比べを

大島梨は、時期により複数の品種が味わえます。(収穫目安は下表のとおり)品種により、大きさや食感などの特徴がありますので、ぜひ食べ比べてみてください。

新水(しんすい) Ⅱサイズはやや小ぶり。酸味はやや強めだが、甘みもありコクのあたる味わい。

幸水(こうすい) Ⅱ日本梨の代表的な品種。酸味は少なめで糖度が高く、果汁も多いのが特徴。

豊水(ほうすい) Ⅱ味は濃厚で品質も極上。ほど良い酸味が有り柔らかく、梨を食べべ

大島梨の収穫時期一覧

	8月	9月	10月
新水	—		
幸水		—	
豊水			—
あきづき			—
南水			—
新高			—

慣れた方から人気の品種。あきづきⅡサイズはやや大きめ。果肉は緻密で糖度が高く、果汁も豊富。

南水(なんすい) Ⅱ甘みが強く中心部の酸味は少ないのが特徴。貯蔵性に優れ、収穫期から常温で一カ月ほど美味しさを保てる。

新高(にいたか) Ⅱサイズが大きい。果汁が多く歯ごたえのある食感で、洋梨ほどではないが芳香もある。

# 大島梨



寄稿 下大島町生涯学習奨励員 関口鴻二さん

### 永明をゆく (不定期連載)

#### 下大島の梨

皆さんご存じのように下大島といえば梨ですが、その歴史は約二百年。色々なところでその歴史が紹介されていますが、今回は八十年前のエピソードを紹介します。

昭和九年(一九三四年)、時の昭和天皇の行幸を仰ぎ行われた陸軍大演習の際、下大島の梨が献納されたそうです。

演習が行われる半年以上も前から畑と木が選ばれて、それからは剪定作業、草刈り、袋掛けなどすべてが特別扱い、特に衛生面には注意をするように指示があり、農薬散布は禁止(害虫などの駆除は手作業)、畑の草刈り・清掃、その作業をする人だけでなく家族にも伝染病予防ワクチンの接種をするなど大騒ぎだったようです。

ちよつと不謹慎な連想かもしれませんが、今の新型コロナ騒動に通ずるものがあるような気がしました。

(下大島町自治会発行「下大島の歩み」より抜粋・編集)

### 永明地区の人口(前月比) 2020年(令和2年)6月末現在

男11,606(+3) 女12,115(+3) 計23,721(+6) 世帯数10,570世帯(-7)

永明公民館(永明市民サービスセンター)ホームページ

前橋市HP (<http://www.city.maebashi.gunma.jp/>) → キーワードで探す 「永明公民館」



## 「新しい生活様式」に基づく利用のガイドライン（永明公民館）

永明公民館作成 R2. 6. 3

一部改訂 R2. 7. 13

現在、新型コロナウイルスの感染拡大を長期的に防ぐため、「新しい生活様式」に基づいた公民館利用をお願いしています。

「3密（密閉、密集、密接）」を防ぎ、なるべく安全にお使いいただくために以下のガイドラインをご確認いただいたうえでご利用ください。本ガイドラインに沿った活動ができない場合は、利用をお控えください。ご理解、ご協力をお願いします。

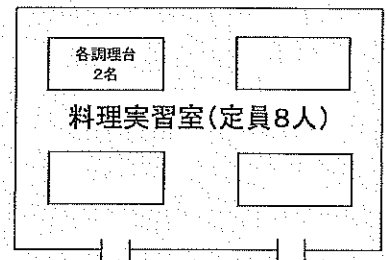
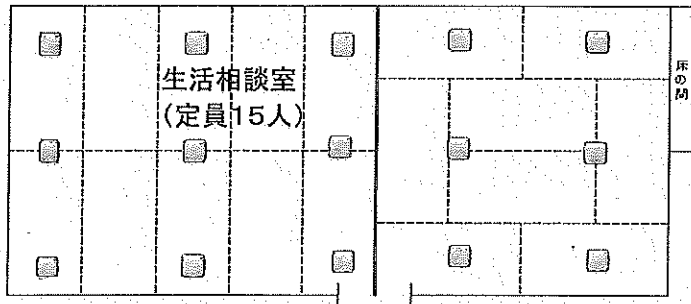
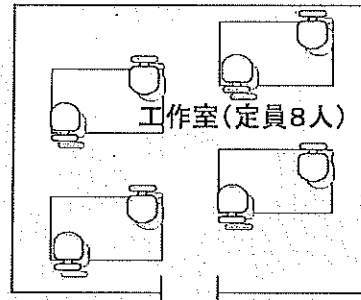
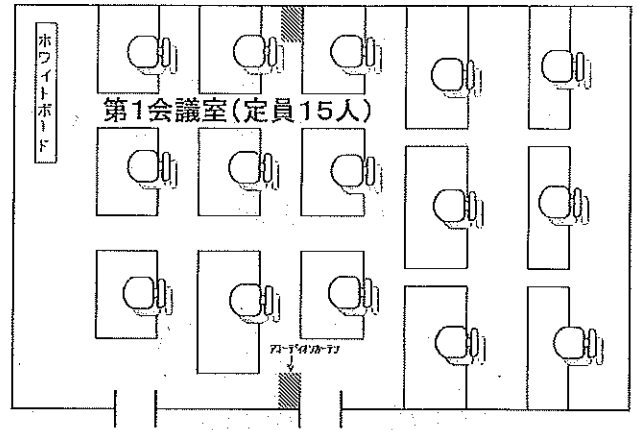
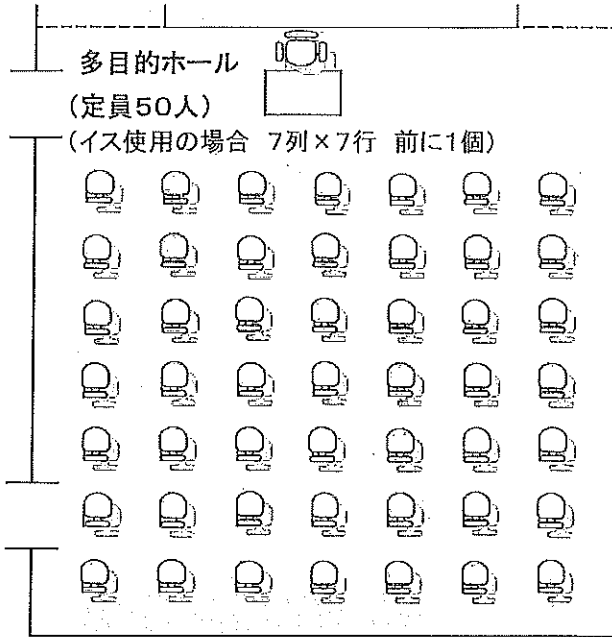
- 1 発熱又は体調が悪い場合は参加しない。
  - ・ 自宅で検温し、平熱よりも高い場合や体調が少しでも悪い場合は、参加を見合わせてください。
  - ・ 検温を忘れた場合は、事務室で体温計をお貸しします。（窓口開設時間帯）
- 2 施設の入退館時に、石けんによる手洗いや手指の消毒を行う。
  - ・ 消毒液は公民館入口と2階ロビーにあります。
- 3 熱中症に留意しながら、活動中はマスクを着用する。ただし、小児については柔軟に対応する。
  - ・ 活動中はマスクの着用を基本としますが、周囲の人と十分な距離をとり、適宜マスクを外して休憩を取るようになしてください。また、参加者の年齢や体力を考慮し、負荷の大きい作業や運動は避けてください。
  - ・ 小児のマスク着用の危険性が指摘されています。2歳未満には着用させない、それ以上の小児にも、一律に着用を求めないこととします。（日本小児科医会の公式見解）
- 4 定期的に窓を開けて換気を行う。
  - ・ 30分に1回以上、窓や出入口を数分間、全開にしてください。
- 5 多人数での利用は控え、参加者が後日特定できるようにしておく。
  - ・ 部屋の定員を変更しました。必ず守ってください。（裏面参照）
  - ・ 代表者の方は出席者を把握しておいてください。（可能であれば利用報告書の裏面に記入してください。）
- 6 大声での発声を伴う活動や、利用者どうしの身体が触れる活動は控える。
- 7 人との間隔は最低1m（できるだけ2m）開ける。近距離の対面した座席の配置はしない。同方向で前後左右の間隔を開けて配置する。
  - ・ 近距離の会話、向かい合った会話はお控えください。
- 8 館内での飲食（水分補給は除く）はしない。
  - ・ 熱中症予防のため飲み物を持参し、こまめな水分補給をお願いします。
  - ・ 調理実習中はマスクを着用し、人との間隔を最低1m開けてください。試食や会食はお控えください。（料理等の持ち帰りは、食中毒に十分ご注意ください。）
- 9 利用後は、ドアノブや机、イス、マーカーなど手が触れた場所の消毒を行う。
  - ・ 消毒液は、平日昼間は窓口でお渡しします。夜間、土日、祝日は部屋に置いておきます。

※ご利用後に、感染者や濃厚接触者が発生した場合は公民館へご連絡ください。（027-266-5775）

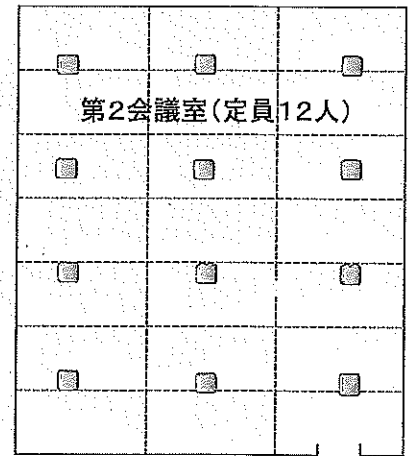
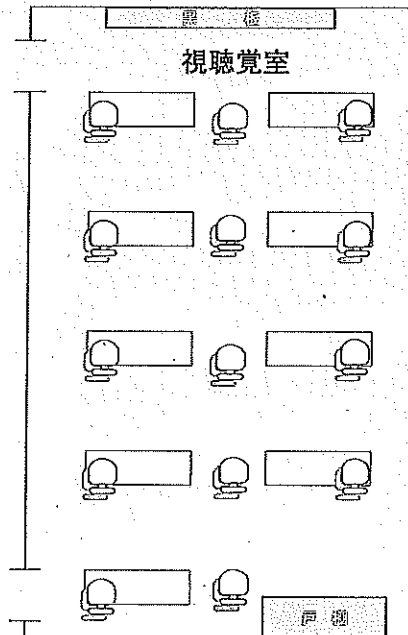
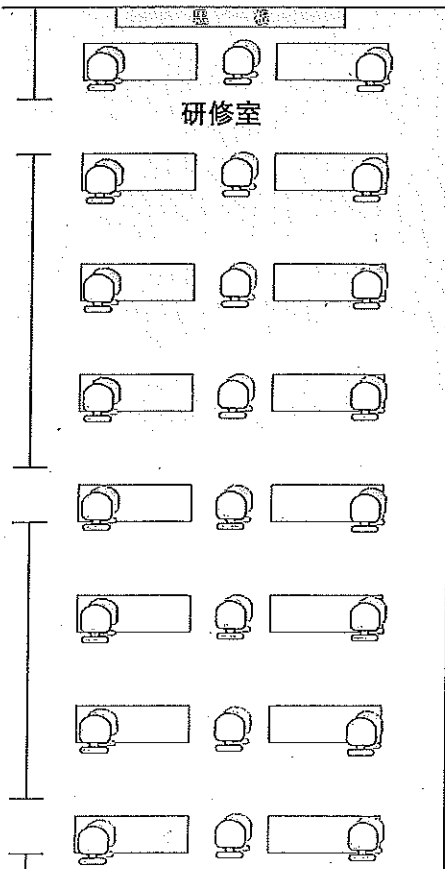
※このガイドラインは、状況の変化によって変更する場合があります。

<1階>

予約・申請の際は、定員を確認してください。



<2階>



視聴覚室(定員14人)  
(イスのみ使用時14人、机使用時9人)

★皆さんの協力で、新型コロナウイルスの感染を終息させましょう！

研修室(定員24人)  
(イスのみ使用時24人、机使用時16人)

【前橋市永明公民館(市民サービスセンター)】

〒379-2121 前橋市小屋原町1857-3 TEL 027-266-5775 FAX 027-266-9312

窓口開設時間: 月～金曜日の8:30～17:15(祝日・年末年始を除く)